



ある日、家畜に性奉仕を
させる事が許可された。

～賭ケグ○イCG集～



プロローグ

この学校には「家畜」が存在する。

男はポチ、女はミケと呼ばれ

生徒のいう事を拒否する事ができない。

ある日、家畜へ性的奉仕を

命令する事が許可された……

夢子は机の下にもぐり

男の股の間から顔を出していた。

授業中など関係なく奉仕は行われる。



じゃあさっそく奉仕して貰おうか。

ふふっ…かしこまりました。



手は使うな、口だけで奉仕しろ。

きゃっ！

あらあら、立派なオチ○ポですね。

オチ○ポ







うおっ。。。なんだこいつ。。。
すげえ吸い付きだっ。。。

じゅるるるうっ！

じゅぽっ！じゅっぽっ！

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん



んんうっ♡

うぐっ。。。もう射精るっ!

ビュッ

ビュッ

ビュッ



じゅくっ♡じゅくっ♡

じゅるるっ♡んっ♡

ぐん

ぐん

ぐっ…吸い取られるっ…!!

くっ…舐められっぱなしで終われるかよ…!!
オラ!次は下で奉仕しろ!

うふふ…♡ごちそうさまでした♡

ふふっ♡まだまだ元気ですね♡



机の下から出てきた夢子は

次に男にまたがり

自らチンポを啜えこんでいった。

ぬるぬる



それでは挿入れますね。。。んっ♡

ぬっ、ぶっ、ぶっ、ぶっ、ぶっ



んんうつ♡
挿入ったあ♡

お尻ん♡

ぐっ……

膣内がうねって……っ

真面目そうな顔してとんだピッチだぜ……っ

ズン

ズン

んっ♡ どうですか？♡

私のオマンコは……あっ♡





なんて腰使いだっ...!!
このままじゃもう...っ!!

んっ♡ あっ♡

いつでも射精して頂いて構いませんよ♡

んっ♡
んっ♡

んっ♡

うおっ……！射精るぞ！

膣内で受け取れ！

やんっ♡
熱いのが注がれてますっ♡

クッ
クッ
クッ

クッ
クッ
クッ





う。。。おっ。。。搾り取られる。。。っ

ブヌヌヌヌ

はあ。。。はあ。。。

なんて女だ。。。っ

うふふっ♡

たくさん射精しましたね♡

溢れてきちゃいました♡

おっ... ゴッ

夢子が隣の席で

男のチンポを飲み込んでいる……

ポチの俺には止める事ができない……



夢子が腰を動かし始めた。

かすかに夢子の喘ぎ声が聞こえてくる。

悔しいのに俺は興奮してしまっていた。



キラッ



!? 今一瞬夢子がこっちを見た……!
くそっ……! なんてエロい腰使いだ……っ
俺もポチじゃなかったら……っ!





くそっ……! うっ!

俺は見ているだけで射精してしまった……
情けなさがこみ上げてくる。

早乙女も教室でフエラをするように
指示されていた。

気の強い早乙女も逆らう事は許されない。

ズ
ズ
ズ



ぐっ……!!

わかってるわよっ……



オラオラさっさと啜えろよ!

ミケは絶対服従だぞ!

んちゅっ。。。れるっ。。。

ぐっ。。。

啜えればいいんでしょ！啜えれば！



何じじってんだよ

舐めてばっかりじゃ終わらねえぞ？

んっ…はっ…♡

うっ…いいぞ

そのまま前後に動かすんだ

かほい



じゅぶっ……んぐっ……

うーん ぎこちないなあ



んんう！じゅっぽーぐぶぶー！

ぽぽぽ

ぽぽぽ

オラ！こうするんだよ！





射精る!

こぼすんじゃねえぞ!

んんんっ!!

んんんっ!!

んんんっ!!

んんんっ!!

んんんっ!!

ぐっ……

じゅるるっ！じゅぞぞっ！

ぢゅるるるっ

尿道に残ったのも残さず吸い取れ……っ！

いぞっ……



ゲホツ！はあ……はあ……

なんでまだこんな固いのよお……

ふうー……

なかなか良かったぜ

まだまだ満足はできねえがな





早乙女がトイレに入っ
ていった後

男がそれに続くよう
に入っ
てい
った。

恐らくトイレでは……

へへへっ……

何ってトイレするのを

手伝ってやろうと思ってよ!!

んんん

きやっ!
ちよっと何すんのよ!!

ズバッ



ほお？

じゃあできるように

手伝ってやらないとなあ？

こんな事されて

できるわけないでしょ！

バカじゃないの!?



そら！

うおっ……きっっ……

ちよっ……まっ……

ひぎっ……！！

130



この方が出しやすいだろ？

ちよつとっ……!!

なんてとこに挿入れてんのよ!



まだ出ないみたいだなあ？

おら！ちよっと刺激してやるよ！

はあ！？バカじゃないの……っ！
ちよっ……動かさないでっ……！

ゴッゴッ

ゴッゴッ

おら！こっちももう出るぞ！
しっかりケツ締める！

あっ♡んんう♡
はげしっ……！！

いっ
ぱい

いっ
ぱい

いっ
ぱい

いっ
ぱい



うおっ締め付けられるっ……!!
射精るぞっ!

あついいいいいっ♡
ひぐうううっ♡

おめめ

グッ

グッ

グッ



おっやっと出たか

全く世話のかかるミケだぜ

はっ

はーっ♡はーっ♡

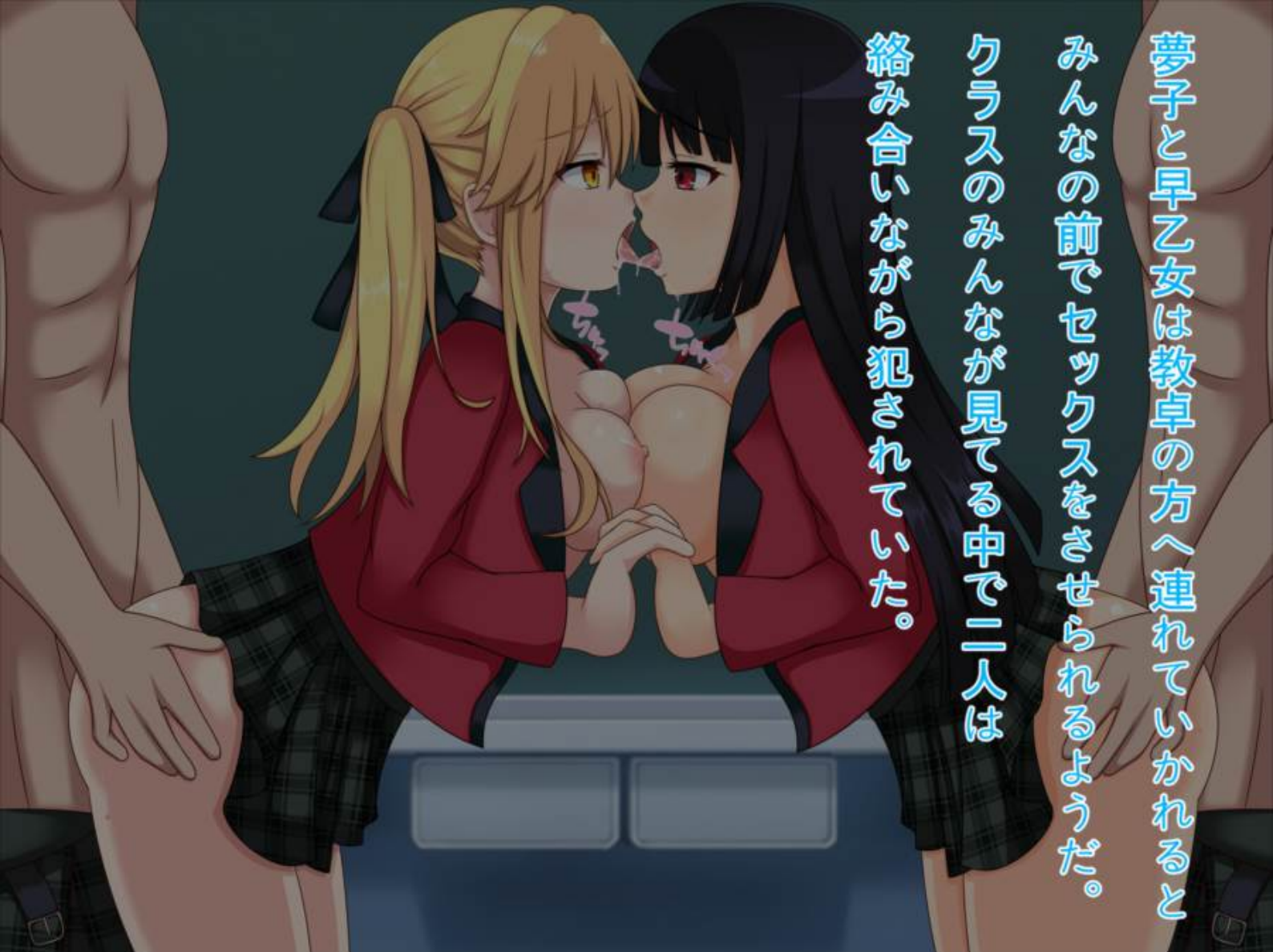
はへえ……♡ああっ……♡

ミヤ
♡♡♡♡♡



夢子と早乙女は教卓の方へ連れていかれると
みんなの前でセックスをさせられるようだ。

クラスのみんなが見てる中で二人は
絡み合いながら犯されていた。





んちゅっ……♡

ふふっ……♡緊張してるんですか？♡

ちゅぶっ……

なんであなたそんなに楽しそうなのよ……っ



せつかくなら楽しまないと損ではありませんか♡
じゆるっ♡ちゅっ♡

あんだねえ...
ちゆるっ...♡んちゅっ...♡

んんん

んんん

んんん



んあっ♡はげしっ…♡
ちゆるっ♡ちゆぶぶっ♡

んっ♡あっ♡じゅぶっ…♡

おはな
♡

おはな
♡

おはな
♡

おはな
♡





はあっ♡はあっ♡

ね？楽しんだ方が気持ちがいいでしょう？♡

んあっ。。。♡はあっ。。。♡

確かにそうだけとっ。。。♡

とろろお

どいっ

お前うらやましそうにずっと見てただろ？

しょうがねえから使わせてやるよ！

感謝しろよ？

空き教室に呼び出されたと思ったら
夢子と早乙女が裸になっていた。
どうやら僕に夢子と早乙女を
奉仕させようという事らしい。



あらあら♥

鈴井さんのチンポはずいぶん
かわいらしいですね♥

えっ……ちいさ……

いやっなんでもない……

夢子と早乙女が僕のチンポを
まじまじと見ている……

他の男と比べると小さい僕を見て
少しガツカリしているように見える



うふふっ♡

ちゅっ…れるっ…♡

んっ…ちゅるっ…♡

ああ…二人が僕のチンポを…っ
くそっもう我慢できない…っ！



きゃっ!!♡

あっ……♡

僕はあっさりと射精してしまった……
二人もあまりの速さに驚いていた
くそっ……



あらあら♡

もう射精してしまったんですか？♡

べ、別に気にする必要ないわよ！

早さなんて人それぞれだから！

夢子に笑われ、早乙女には気を使われてしまった…
なんて情けないんだ俺は…っ！



おいおいもういつちまったのかよ(笑)

しょうがねえなあ

二人が犯される所見学していけよ!



あっ……♡んんっ♡

んぐっ……♡

二人は挿入されると顔を歪めた
声を聞かれるのが恥ずかしいのか
声を我慢しているようだ



オラオラ！何我慢してんだ？

お前らの感じてる声聞かせてやれよ！

スグッ

スグッ
ニムニム



きやんっ♡あっはげしっ♡

ああっ♡聞かれちゃうっ♡

んあっ♡あんっ♡

ひぐう♡

声が我慢できなくなってきたのか

徐々に嬌声が大きくなってきた

僕のチンポを舐めていた時には見られなかった

快感を顔に浮かべていた



オラ！もうすぐ射精るぞ！
イキ顔しっかり見て貰えよお！





ぐうっ！射精る！
おら！腔内射精でイキ顔晒せ！

ひるん

カッ

カッ

シューッ

あああああんっ♡

ザーメンいっぱい来てますうっ♡

膣内射精でいぐうううっ♡

あついのっぱい入ってくるううっ♡

男達が射精すると同時に二人は身を震わせ

だらしないイキ顔を晒していた。

もう僕の事は目に入っていないようだ



オラ休んでんじやねえぞ！

まだまだ終わらねえからな！



二人が犯されるのは

目が暮れるまで続けていた……

僕はそれを眺める事しか

できなかった。

そう、ポチである僕には

止める事すらできない。

僕は情けなさに暮れながら

この場を去った……





んおあ
んおあ
んおあ

ズッ!
シッ

あ
あ
あ





